

第 1 回保護者進路説明会 2014年度 68 期生

(1) 評価について

10 段階評価 (在籍 108 人)

評価	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
割合	3%	4%	9%	15%	19%	19%	15%	9%	4%	3%
人数	3 人	4 人	10 人	16 人	21 人	21 人	16 人	10 人	4 人	3 人

* 2 学期評価…1 学期と 2 学期の総合評価

私立受験と公立前期受験に使用される

* 3 学期評価…1 学期と 2 学期と 3 学期の総合評価

公立後期受験に使用される

通知表は、昨年度とは違って 1～5 の 5 段階

10 段階評価については、希望があれば懇談時に口頭で伝える

(10 段階評価の基準は資料 2 を参照)

(2) 進路決定の流れ (資料 1 を参照).

☆ 1 学期…自分の今の学力を把握し、目標を決め、力をつける

・ 1 学期末懇談 7 月 14～17 日

私立・公立あわせて自分に合う学校、目標となる学校を探っていく

どの高校の体験入学・オープンスクールに参加するかを相談する

☆ 2 学期…自分の現状を見極め、進路を決めていく。

・ 第 1 回進路懇談 11 月 11～14 日

1 学期の評価と第 2・3 回総合テストを参考にして、家で考えてきた私立受験や公立前期・後期受験のしかたについて担任と相談する。ここでは、まだ決定しなくても良い。

・ 第 2 回進路懇談 12 月 15～19 日

第 4 回総合テストと 2 学期の評価を参考にして、私立受験校および公立前期受験校を決定する。公立後期については志望校を絞っておく。

☆ 3 学期…自分の進路を切り開くため、力を振り絞る。

・ 私立受験 2 月 10～11 日

・ 公立前期受験 2 月 23～24 日

・ 第 3 回進路懇談 2 月 24～27 日

公立後期を受験する可能性があるもののみおこなう最後の懇談

公立後期受験校を決定する。

・ 公立後期受験 3 月 16 日

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	火	木 家庭訪問	日	火	金	月	水	土	月	木 元旦	日	日	1
2	水	金 ↓	月	水	土	火	木	日	火	金	月	月 公立前期発表	2
3	木	土 憲法記念日	火	木	日	水	金	月 文化の日	水	土	火	火	3
4	金	日 みどりの日	水	金	月	木	土	火	木	日	水	水	4
5	土	月 こどもの日	木	土	火	金 総合テストⅡ	日	水	金	月	木	木	5
6	日	火 振替休日	金	日	水 平和人権登校日	土	月 中間テスト	木	土	火	金	金	6
7	月	水	土	月	木	日	火 ↓	金	日	水 始業式	土	土	7
8	火 始業式	木	日	火	金	月	水	土	月	木 総合テストⅤ	日	日	8
9	水	金	月	水	土	火	木	日	火	金	月	月 公立後期出願	9
10	木	土	火	木	日	水	金	月	水	土	火 私立入試	火	10
11	金	日	水 総合テストⅠ	金 学期末懇談	月	木	土	火 進路懇談	木	日	水 建国記念の日	水	11
12	土 創立記念日	月	木	土	火	金	日	水	金	月 成人の日	木	木 卒業式?	12
13	日	火	金	日	水	土	月 体育の日	木	土	火	金	金	13
14	月	水 進路説明会	土	月 学期末懇談	木	日	火 総合テストⅢ	金 ↓	日	水	土	土	14
15	火	木	日	火	金	月 敬老の日	水	土	月 進路懇談	木	日	日	15
16	水	金	月	水	土	火	木	日	火	金	月 公立前期出願	月 公立後期選抜	16
17	木	土 休業日	火	木 ↓	日	水	金	月 進路懇談	水	土	火	火	17
18	金	日	水	金 終業式?	月	木	土	火	木	日	水	水	18
19	土	月	木	土	火	金	日	水 総合テストⅣ	金 ↓	月	木	木	19
20	日	火 中間テスト	金	日	水	土	月	木	土	火	金	金	20
21	月	水 ↓	土	月 海の日	木	日	火	金	日	水	土	土 春分の日	21
22	火 全国学力テスト	木	日	火	金	月	水 体育大会?	土	月	木	日	日	22
23	水 授業参観	金	月	水	土	火 秋分の日	木	日 勤労感謝の日	火 天皇誕生日	金	月 公立前期選抜	月 公立後期発表	23
24	木	土	火	木	日	水	金 体育大会予備日	月 振替休日	水	土	火 進路懇談	火	24
25	金 家庭訪問	日	水 期末テスト	金	月 始業式	木	土	火	木 終業式	日	水	水	25
26	土	月	木	土	火	金 文化祭?	日	水 期末テスト	金	月	木	木	26
27	日	火	金 ↓	日	水	土	月	木	土	火	金 ↓	金	27
28	月 家庭訪問	水 修学旅行	土	月	木	日 秋季総体	火	金 ↓	日	水 学年末テスト	土	土	28
29	火 昭和の日	木	日	火	金	月	水	土	月	木	★	日	29
30	水 家庭訪問	金 ↓	月	水	土	火	木	日	火	金 ↓	★	月	30
31	★	土	★	木	日	★	金	★	水	土	★	火	31
備考欄		進路説明会 修学旅行	総合テストⅠ 期末テスト	懇談		総合テストⅡ 文化祭	総合テストⅢ 体育大会	進路説明会 進路懇談 総合テストⅣ 期末テスト	進路懇談	総合テストⅤ 学年末テスト 私立出願	私学入試 公立前期出願 公立前期入試 進路懇談	卒業式 公立後期出願 公立後期入試	

平成26年度前期入学者選抜実施校

(1) 全日制の課程（クリエイティブスクールを除く。）

□ は普通科総合選択制の高等学校を示す。

() は、併置する専門学科の募集人員が40名の場合に実施校となる。

通学 区域	学 科 名 等	高 等 学 校 名	
		府 立	市 立
府 内 全 域	普通科 (総合選択制を含む)	東淀川、北淀、西淀川、茨田、清水谷、(夕陽丘)、港、泉尾、大正、勝山、西成、阿倍野、(東住吉)、平野、阪南、池田、渋谷、池田北、桜塚、豊島、刀根山、春日丘、茨木西、福井、北摂つばさ、吹田、吹田東、北千里、山田、三島、高槻北、芥川、阿武野、大冠、島本、寝屋川、西寝屋川、北かわち畠が丘、長尾、牧野、香里丘、枚方津田、枚方なぎさ、守口東、門真西、門真なみはや、野崎、緑風冠、交野、布施、かわち野、みどり清朋、山本、八尾、八尾翠翔、柏原東、河南、富田林、金剛、懐風館、長野北、藤井寺、狭山、登美丘、泉陽、金岡、東百舌鳥、堺西、福泉、堺上、成美、美原、泉大津、伯太、信太、高石、久米田、日根野、貝塚南、りんくう翔南、泉鳥取、岬	東大阪市立日新
	普通科 (単位制高等学校)	市岡、長吉、槻の木、鳳 大阪府教育センター附属	_____
	商業に関する学科	商 業 科	市立淀商業、市立住吉商業、市立鶴見商業、東大阪市立日新、岸和田市立産業
		流通経済科	市立西
		マネジメント創造科	堺市立堺
	グローバルビジネス科	_____	市立大阪ビジネスフロンティア
	農業に関する学科	園芸、農芸	_____
	工業に関する学科	淀川工科、西野田工科、今宮工科、茨木工科、城東工科、布施工科、藤井寺工科、堺工科、佐野工科	市立都島工業、市立生野工業、市立工芸、市立泉尾工業、市立東淀工業、堺市立堺、岸和田市立産業
	情 報 科 学 科	_____	市立西
	英 語 科	_____	市立東、大阪市立、市立西、市立南、東大阪市立日新
	国 際 教 養 科	旭、箕面、枚方、花園、長野、佐野	_____
	国 際 文 化 科	住吉、千里、泉北	_____
	グ ロ ー バ ル 科	和泉	_____
	美 術 科	_____	市立工芸
	体育に関する学科	摂津、大塚	市立桜宮、市立汎愛
	国 語 科	_____	市立南
	理 数 科	_____	市立東、大阪市立
	総 合 科 学 科	住吉、千里、泉北	_____
	サイエンス創造科	_____	堺市立堺
	文 理 学 科	北野、大手前、高津、天王寺、豊中、茨木、四條畷、生野、三国丘、岸和田	_____
	芸 能 文 化 科	東住吉	_____
	演 劇 科	_____	市立咲くやこの花
	音 楽 科	夕陽丘	_____
	総 合 造 形 科	港南造形	_____
	福祉ボランティア科	_____	市立淀商業
	食 物 文 化 科	_____	市立咲くやこの花
	総 合 学 科	柴島、今宮、能勢、千里青雲、芦間、枚岡樟風、八尾北、松原、堺東、貝塚	市立扇町総合、市立咲くやこの花
	デュアル総合学科	布施北	_____

(注) (1) 「市立」欄で、東大阪市立、堺市立及び岸和田市立の高等学校以外は大阪市の高等学校である。
(2) 入学検定料の納入の方法は、「府立の高等学校」と「大阪市の高等学校」と「東大阪市立、堺市立及び岸和田市立の高等学校」とで異なるので注意すること。(詳細は、各選抜の入学検定料の項目を参照。)

(2) 全日制の課程総合学科（クリエイティブスクール）並びに多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部（クリエイティブスクール）

通学区域	課 程 等	学 科 名	高 等 学 校 名
			府 立
府内全域	全 日 制 の 課 程	総合学科	成城、東住吉総合、咲洲、和泉総合
	多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部	普 通 科	桃谷、箕面東

平成26年度知的障がい生徒自立支援コース入学者選抜実施校

(全日制の課程)

通学区域	学 科 名 等	高 等 学 校 名	
		府 立	市 立
府内全域	普通科 知的障がい生徒自立支援コース	阿武野	市立桜宮
	普通科総合選択制 知的障がい生徒自立支援コース	西成、枚方なぎさ、八尾翠翔	_____
	フラワーファクトリ科・環境緑化科・バイオサイエンス科 知的障がい生徒自立支援コース	園芸	_____
	機械工学科・電気工学科・理工学科 知的障がい生徒自立支援コース	_____	市立東淀工業
	総合学科 知的障がい生徒自立支援コース	柴島、松原、堺東、貝塚	_____

(注) (1) 「市立」の欄は、大阪市立の高等学校である。

(2) 入学検定料の納入の方法は、「府立の高等学校」と「大阪市立の高等学校」とで異なるので注意すること。

(詳細は、各選抜の入学検定料の項目を参照。)

平成26年度後期入学者選抜実施校

(1) 全日制の課程普通科（単位制高等学校を除く。）

□□□□ は普通科総合選択制の高等学校を示す。

通学区域	学 科 名 等	高 等 学 校 名	
		府 立	市 立
府内全域	普通科 (総合選択制を含む)	北野、 <u>東淀川</u> 、北淀、大手前、旭、西淀川、茨田、清水谷、高津、夕陽丘、港、泉尾、 <u>大正</u> 、勝山、 <u>西成</u> 、天王寺、阿倍野、東住吉、平野、阪南、池田、渋谷、池田北、豊中、桜塚、 <u>豊島</u> 、刀根山、箕面、春日丘、茨木、茨木西、 <u>福井</u> 、 <u>北摂つばさ</u> 、吹田、吹田東、北千里、山田、三島、高槻北、芥川、阿武野、大冠、摂津、島本、四條畷、寝屋川、西寝屋川、 <u>北かわち鼻が丘</u> 、枚方、長尾、牧野、香里丘、枚方津田、 <u>枚方なぎさ</u> 、守口東、門真西、 <u>門真なみはや</u> 、野崎、 <u>緑風冠</u> 、交野、布施、花園、布施北、 <u>かわち野</u> 、 <u>みどり清朋</u> 、山本、八尾、 <u>八尾翠翔</u> 、生野、大塚、柏原東、河南、富田林、 <u>金剛</u> 、 <u>懐風館</u> 、長野、長野北、藤井寺、狭山、登美丘、泉陽、三国丘、金岡、東百舌鳥、堺西、福泉、堺上、 <u>成美</u> 、美原、泉大津、 <u>伯太</u> 、信太、高石、和泉、岸和田、久米田、佐野、 <u>日根野</u> 、貝塚南、 <u>りんくう翔南</u> 、泉鳥取、岬	市立東、市立桜宮、市立汎愛、大阪市立、 <u>東大阪市立日新</u>

- (注) (1) 「市立」欄で、東大阪市立の高等学校以外は大阪市立の高等学校である。
 (2) 入学検定料の納入の方法は、「府立の高等学校」と「大阪市立の高等学校」と「東大阪市立の高等学校」とで異なるので注意すること。(詳細は、各選抜の入学検定料の項目を参照。)

(2) 全日制の課程総合学科（クリエイティブスクール）並びに多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部（クリエイティブスクール）

通学区域	課 程 等	学 科 名	高 等 学 校 名
			府 立
府内全域	全 日 制 の 課 程	総合学科	成城*、東住吉総合、咲洲、和泉総合*
	多部制単位制Ⅰ部及びⅡ部	普 通 科	桃谷**、箕面東

- (注) (1) *は定時制の課程を併置する高等学校を示す。
 (2) **は多部制単位制Ⅲ部を併置する高等学校を示す。

(3) 多部制単位制Ⅲ部（クリエイティブスクール）及び定時制の課程（クリエイティブスクールを含む。）

通学区域	課 程 等	高 等 学 校 名	
		府 立	市 立
府内全域	多部制単位制Ⅲ部	桃谷	――
	定 時 制 の 課 程	大手前、桜塚、春日丘、寝屋川、布施、三国丘、西野田工科、今宮工科、茨木工科、藤井寺工科、堺工科、佐野工科、成城、和泉総合	市立中央、市立都島第二工業、市立第二工芸、東大阪市立日新、堺市立堺、岸和田市立産業

- (注) (1) 「市立」欄で、東大阪市立、堺市立及び岸和田市立の高等学校以外は大阪市立の高等学校である。
 (2) 入学検定料の納入の方法は、「府立の高等学校」と「大阪市立の高等学校」と「東大阪市立、堺市立及び岸和田市立の高等学校」とで異なるので注意すること。(詳細は、各選抜の入学検定料の項目を参照。)

(4) 通信制の課程

通学区域	学 科 名	高 等 学 校 名
		府 立
府内全域	普 通 科	桃谷

◎私立高校受験について

大阪府下には私立高校が数多くあります。

私立高校は、設立母体となる団体がいろいろであったり、男子のみ女子のみの学校であったり、また、しつけ、スポーツ振興、進学指導等に力を入れる学校、あるいは附属の大学への進学を保障する学校等、それぞれが公立高校では見られない特色ある校風を持っています。共学校の中には、あるコースだけが共学であり、その他のコースは共学でない場合もあり注意が必要です。また、諸経費については、公立に比べてかなり高くつくことも承知しておく必要があります。

(1) 出 願

- ① 居住地に関係なく、どの学校でも受験できます。
- ② 私立高校の専願で出願したあとは、併願に変更したり、合格した場合は公立高校を受けることはできません。
- ③ 大阪・京都・兵庫の私立は試験日が同じですから、2校を受験することはできません。ただし、奈良や和歌山は試験日が違うので、受験が可能です。

(2) 「専願」と「併願」のちがい

- ① 専 願…合格すれば必ずその学校へ進学します。

(合格すると公立高校は受検できません。)

もし、専願で不合格になった時は、公立高校を受検することができます。

専願者には、入試の合否で併願者よりも有利にしている高校がほとんどです。

たとえば500点満点の入試で併願は350点以上が合格、専願は300点で合格ということがあります。

- ② 併 願…第一希望が公立ですが、もしもの場合を考えて私立を受験しておくという出願の方法です。したがって、併願で私立を受験し合格しても公立を受検することができます。

(3) 入試の合否

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・ 学力検査の得点・ 面接（実施しない高校もある。）・ 中学校からの報告書 |
|---|

上記の3つの項目による総合判定で合否が決定されます。

①学力検査（昨年度は2/10・11です）

- ・ 各高校が作成した入学試験問題により実施されます。
- ・ 出題傾向は、その高校ごとに特徴があるので過去の問題を勉強することが大切です。
- ・ 入試科目…5教科入試か3教科入試の学校が多いですが、近年多様化しています。

例 5教科の高校 <国・社・数・理・英> , 3教科の高校 <国・数・英>

4教科の高校 <国・数・理・英> , 2教科の高校 <国>と好きな教科を選択

②面 接

面接を実施する高校がほとんどです。個人面接・グループ面接など、高校によって違います。面接を特に重要視する高校も少なくはありません。いずれにしても服装・態度・言葉遣いから、本人の人柄を見るのが目的ですから、日頃の生活態度が大切です。

③個人報告書

- ・ 中学校からの調査書です。どの程度可否に関係するかは、高校によって違います。
- ・ 2学期末の9教科の10段階評定を記載します。

(4) 私立校選定に際しての留意事項

- ・ 受験する高校によっては、成績優秀な受験生などに対して、特別入学制度を設けている学校もあります。高校が設けた基準に該当する場合、入学金・授業料などを免除する制度です。
- ・ 1つの高校の中に色々なコースを設けている学校が多いです。また、コースによっては、クラブ活動ができないコースもあり、注意が必要です

◎公立高校受検について

高校進学の場合、公立高校では、各都道府県とも自分の住んでいる都道府県内での進学が原則になっています。そして、普通科の高校では、その都道府県の中で、いくつかの通学区域が定められており、その通学区域内の高校にしか進学できないことになっています。しかし、大阪府では昨年度から学区制がなくなり、普通科においても大阪府下全域での受検が可能です。ただし、公立高校は合格すれば必ず進学しなければいけません。

☆ 前期入学者選抜

- ・学力検査は全て、国・数・英の3教科（国語には作文を含まず、英語にはリスニングテストを含む）と学校ごとに小論文・面接・実技検査などのうち1つが実施される。
- ・調査書は2学期の10段階評定で国数英は1倍、その他は2倍した150点満点を使う。

普通科（総合選択制を含む）

各高等学校の募集人数は80人

* 学力検査等 国語・数学・英語の3教科(50点×3) + 小論文(30点) →180点満点

普通科単位制(府内全域) 100%募集

* 学力検査等 国語・数学・英語の3教科(50点×3) + 小論文(30点) →180点満点

大阪府教育センター附属高等学校(府内全域) 100%募集

* 学力検査等
国語・数学・英語の3教科(50点×3)+情報活用力検査(50点) →200点満点

専門学科(府内全域) 100%募集

* 学力検査等 国語・数学・英語の3教科+小論文か実技検査のどちらか1つ

実技検査を実施する学科、検査内容、検査種目及び検査日

学 科 名	検 査 内 容	検査種目
工業に関する学科（ビジュアルデザイン科及びデザインシステム科）、美術科、総合造形科	美術についての基礎的な描写力及び総合的な表現力	——
体育科（体育科、武道科（スポーツ）、スポーツ健康科学科）	基礎的な運動能力	運動能力 運動技能
芸能文化科	朗読による表現力	——
演劇科	演技についての基礎的な表現力	身体表現、 歌唱表現
音楽科	音楽についての基礎的な表現力	視唱、 専攻実技 聴音

上の表以外の実技検査を実施しない学科については小論文（30点満点）を実施する。

総合学科(府内全域) 100%募集

* 学力検査等 国語・数学・英語の3教科(50点×3)+小論文(30点) →180点満点

クリエイティブスクール（多部制単位制）

（府内全域）80 人募集

*** 学力検査等** 国語・数学・英語の 3 教科(50点×3) + 面接→150点満点

面接は、自己申告書に基づいて、集団面接

知的障がい生徒自立支援コース

*** 学力検査等** 保護者同伴の面接がある。

☆ 後期入学者選抜

全日制課程の普通科（総合選択制を含む）

（府内全域）

*** 学力検査等** 国語・社会・数学・理科・英語の 5 教科(70点×5) → 350点満点

・国語の学力検査には作文を含み、英語の学力検査にはリスニングテストを含む。

・数学及び英語については、学力検査の問題の一部において、学校選択問題 A・B の 2 種類の問題を作成する。

* 選抜方法

総合点を下記の 3 つのタイプで示された倍率の中からあらかじめ各高校が指定した倍率をそれぞれかけて合計する I～Ⅲのいずれのタイプでも**総合点は 700 点満点**になる

学力検査の成績及び調査書の 評定にかける倍率のタイプ	学力検査の成績にかける 倍率	調査書の評定にかける 倍率
I	1. 2 倍(420点)	0. 8 倍(280点)
Ⅱ	1. 0 倍(350点)	1. 0 倍(350点)
Ⅲ	0. 8 倍(280点)	1. 2 倍(420点)

クリエイティブスクール（多部制単位制）

（府内全域）

*** 学力検査等・調査書・選抜方法** 上記の全日制普通科と同じ

大阪市立特別支援学校

通学区域によって進学できる学校が決まっている。

住吉区は大阪市立東住吉特別支援学校

*** 学力検査等** 保護者同伴の面接がある。

*** 選抜方法** 調査書と面接を資料として判定されます。

クリエイティブスクール（多部制単位制）Ⅲ部および定時制

* 学力検査等 国語・数学・英語の3教科(50点×3) →150点満点

定時制(大阪市立中央高等学校昼夜間単位制)

* 学力検査等 国語・数学・英語の3教科(70点×3) →210点満点

通 信 制 (府内全域) 大阪府立桃谷高等学校

* 学力検査等 学力検査は実施しない 面接カードに基づき面接がある。

◎ カリキュラムによる違い

高等学校の学科の特色

全日制課程					クリエイティブ スクール
普通科			総合学科	専門学科	(多部制単位制 総合学科)
普通科	総合選択制	単位制			
共通履修科目 (70～80 単位 程度)	共通履修科目 (60 単位程度)	共通履修科目 (40 単位 程度)	共通履修科目 (40～50 単位 程度)	共通履修科目 (40～55 単位 程度)	共通履修科目 (40 単位程度)
	エリア指定科目 (8～12 単位)	自由選択科目 (50 単位 程度)	総合選択科目	専門科目 (45～55 単位 程度)	自由選択科目 (50 単位程度)
選択科目 (10～20 単位 程度)	自由選択科目 (20～30 単位 程度)		自由選択科目 (40～50 単位 程度)		

＜高校の体験入学等への参加について＞

目的：3年生を対象にした高校の体験入学・オープンスクール等へ参加することにより、自分に合った進路選択の助けとするため。

- ①情報：教室・進路掲示板に掲示する資料、または、「進路だより」にてお知らせします。

生徒数の資料が届いた場合は、全員に配布します。

7月には、私学のオープンスクールの満載された冊子を渡します。

大阪市立の公立高校については、後日プリントを配布します。

- ②申し込み方法

自分の見に行きたい高校が決まったら、教室にある体験入学参加申込書に必要事項を記入して担任に提出します。その際、保護者の印も必要になるので、必ず家の人にも相談して決めてください。

- ③高校への申し込み方は

- ・中学校でとりまとめて、ファックスまたは郵便で送る。
- ・個人で専用はがき・ファックスまたはインターネットで申し込む。
- ・事前申し込みの必要なし。

このように、申し込み方法は高校により異なります。しかし、どの方法をとっても、必ず学校にある体験入学参加申込書を提出してください。また、中学校を通じて申し込む場合は、校内締切があるので注意してください。

- ⑤当日まで：参加する高校までの経路（行き方）や交通費を自分で調べます。調べてもわからなかった場合は、中学校に相談してください。

- ⑥参加最終確認：参加者を集めて、最終確認を取ります。

- ⑦参加当日：住中の標準服、住中バッグで行きます。（原則）

筆記用具以外に、上履き、くつ袋、その他必要なものを用意し、当日は遅れないように参加してください。

*どうしても欠席しなければいけないときは、前日までに落合先生に連絡すること。自分の勝手な判断で欠席してはいけません。

- ⑦参加後：一人一枚の参加報告書をかいて、1週間以内に提出してください。

(3) 卒業後の進路

卒業後の進路は、勉強・専門的な技術などを学ぶために学校へ行くか、働くために就職するかのどちらかになります。もちろん、働きながらも学校へ行き、学ぶこともできます。

◎就職について

就職には、縁故就職とハローワーク(職業安定所)を通した就職があります。しかし、年々中卒での就職は、厳しくなっているのが現状です。もし、就職を考える人は、出来るだけ早く担任に相談してください。

◎進学について

学校には設置者により国立・公立・私立があります。

国立…国が設立した学校

(全国の国立学校は、どこを受検することも可能です)

公立…府・市などが設立した学校

(大阪では、昨年度から学区制がなくなり、どこを受検することも可能となります)

私立…学校法人など個人が設立した学校

(全国の私立学校は、どこを受検することも可能です)

* 卒業後に進める学校

①高等学校 国立(全日制で教育大付属等があります)

公立(全日制・定時制・通信制・単位制などがあります)

私立(全日制・通信制・単位制などがあり、学校によって男子校・女子校・共学校にわかれる)

②工業高等専門学校(全日制 5 年)

③高等専修学校(私立 3 年間で高卒の資格を得ることができる)

④各種学校(私立 1 年, 2 年など期間が学校によってちがう。)

技術の修得、資格の取得のためにつくられた学校

高卒の資格は得ることができない。

⑤高等職業技術専門学校(公立 1 年, 2 年)